

臨床工学技士を知ってる？

ME 室 臨床工学技士 佐草 正朗
五十嵐 和仁

佐草

モンキー・エッグ

五十嵐

(マスコットキャラ)

ME とは Medical Engineer の略で、日本語で臨床工学技士と言います。ME 室は、平成20年4月より新たに設立された部門です。中村中央診療部長を室長とした臨床工学技士計3名で構成されています。

臨床工学技士は昭和63年に制定された臨床工学技士法に基づき、医師の指示のもと生命維持管理装置の操作及び保守点検を行なう職業です。

では生命維持管理装置はどのようなものを指すのでしょうか？

生命維持管理装置

生命の維持に必要な呼吸・循環・代謝の機能を補助または代替する医療機器



☆ 人工呼吸器

呼吸が無くなったときや、肺機能が不十分になったときに人工的に呼吸を行ない、呼吸の補助・代替をする機器です。呼吸

数や酸素濃度などを調整し、患者さんの病態に合わせた設定にできます。

☆ 心電図モニター

胸部または手足に電極を装着して心臓活動電位を計測し、心電図波形を連続してモニター画面に表示する医療機器です。ICU（集中治療室）、CCU（冠状動脈疾患管理室）、病棟などに入床されている重症な患者さんを初め、手術中や救急搬送中の患者さんで、病態の急変する可能性がある場合の情報モニタリングに使用します。



☆ 除細動器

心室細動や心室頻拍等の不整脈に対し、電氣的刺激を与えることで、心臓の電氣的活動を正常な状態に戻す医療機器です。

☆ 大動脈内バルーンポンピング

心臓の機能が著しく低下して、心拍出量が低く血圧が低下している患者さんに、大きなバルーンのついたカテーテルを足の動脈から下行大動脈あたりに入れ、心臓の動きに合わせてバルーンを開いたり閉じたりすることで、心臓の機能を補助する医療機器です。

この他にも病院内には様々な機器が存在します。



私たち臨床工学技士は、院内にある様々な医療機器が、安全で性能が維持できるように施設全体の医療機器を保守・点検・整備まで一括して管理し、限りある医療資源の有効活用に努めています。また、点検整備された医療機器を提供することで、臨床現場で奮闘する医師・看護師が安心して機器を使用できる環境を作り、誤作動・誤操作などが無い様サポートしています。

臨床分野では、以下の様な分野にも携わっています。

☆ 血液透析

腎臓は体内環境を一定に保つため、老廃物を尿として捨て、またホルモンを分泌する働きをしています。腎不全とは、腎臓の機能が低下することにより、尿によって排泄されるはずの物質や水分が体内に残り、過剰な水分や有害な物質が蓄積し、ミネラルのバランスが崩れた状態を言います。腎臓の機能が更に低下すると、生命維持のために週2～3回の定期的な血液透析が必要になります。国内で透析療法が必要な患者さんは2009年12月時点で29万675人おり、年々増加しています。

☆ 血液浄化療法

血液より物質を除去する治療を総称して血液浄化療法と呼びます。血液透析の他に、劇症肝炎に対して行なう血漿交換や、薬物中毒時に行なう血液吸着など、身体が持つ代謝機能の代替または補助を行なう療法です。

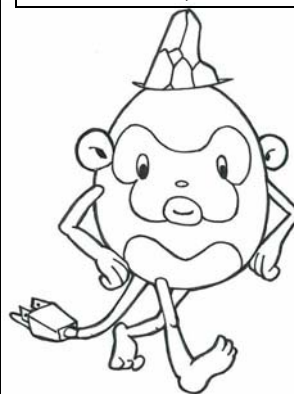
医療安全には、医療機器の安全管理が必要不可欠であり、臨床工学技士はとても重要な役割りを担っています。

昨年度からは臨床工学技士が1名増員され、人員不足にて管理が行き届いていなかった医療機器の点検も開始し、また院内で行なっている医療機器講習などにも力を入れ、講習内容の充実や仕事のスケジュールの見直しもできました。今年度からはICU設置に伴い臨床工学技士が4名体制となり、更に活躍の場を広げていきます。

市民の皆様に安全で良質な医療を提供できるよう、これからも臨床業務・機器の点検整備・現場教育に励んでいきます。



モンキー・エッグについて



Monkey(猿)+Egg(卵)からなるキャラクターです。当院ME室にて考案したマスコットで、頭文字を合わせると職業名と同じMEになります。迅速さと創造性を猿と卵に例えています。

☆ 鳥帽子岩の帽子と医療用コンセントのシッポがチャームポイントです。

(イラスト：五十嵐)